

JALインフォテックの取り組むWellness経営について

【目的】

JALインフォテックは、全社員が健康に、生き生きと、モチベーション高く、安心して働き続けられる環境を整えることを目的とし、また、JALグループが取り組む「JAL Wellness2025」の重点施策を中心にWellness増進施策を推進していきます。

【経営における健康経営の位置づけ】

ITに関わる事業を運営する当社にとっての唯一で最大の資産は「人財」、すなわち社員です。当社が事業を安定的に継続し成長していくために、すべての社員が持てる能力や働く意欲を発揮し、活躍できる環境を整えることは最大の経営課題のひとつと考えています。社員および社員を支えるご家族の健康を増進し、モチベーション高く働き続けていける取り組みを推進することによって、当社は企業価値の向上とともに、全社員の物心両面の幸福の追求という企業理念の実現を目指すことが、重要な経営課題と認識しています。

【健康課題】

- ・コミュニケーション機会の減少による心理的ストレスの緩和
- ・ヘルスリテラシーの向上、健康習慣の定着
- ・Wellnessに関する社内支援制度や健保組合の取り組みの活用
- ・テレワーク環境下での定期的な運動機会の確保
- ・キャリアの悩みからのモチベーション低下のフォロー
- ・より柔軟な働き方が可能な制度の整備と活用

【2020年度までに掲げていた目標】（）内は目標数値

- ・適性体重維持率の向上（80%以上）
- ・定期健康診断受診率の向上（100%）
- ・ストレスチェック受検率の向上（100%）
- ・婦人科健診受診率の向上（40%以上）*18歳以上の乳がん検診受診率
- ・喫煙率の低下（男性20%未満、女性5%未満）
- ・特定保健指導実施率の向上（65%）
- ・年次有給休暇取得率（80%）

【これまでに取り組んできた施策内容】

1) 健康促進に資する実施施策

- ・テレワーク中のコミュニケーション機会の確保として、zoomやチャットツール、情報/ナレッジ共有サイトの利用推奨
- ・健康習慣に対する行動変容アンケートの実施、健康の重要性に関するe-Learningの実施
- ・テレワーク中の運動機会の確保（オンライン椅子ヨガ教室の開催、社員がいつでも利用できるよう動画公開）
- ・就業時間内禁煙の推進、事業所内の喫煙室の閉鎖

- ・特定保健指導の利用促進のため、Web面談を活用し就業時間内での面談の実施、健康管理担当者から対象者への活用推進フォロー
- ・キャリアビジョンシートの導入、当シートを活用した所属長や人事担当者とのキャリア面談の機会の提供
- ・育成期社員（入社6年目めど）へのパルスサーベイの実施、人事担当者によるフォローの強化
- ・社員が計画的に年次有給休暇を取得しやすくするため、社員の意識づけ、年休取得計画の策定、部門内共有の推奨
- ・コロナ禍における社員の感染リスク低減のため、テレワーク回数の拡大・柔軟運用（2020年2月～）

2)働き方に関わる制度の新設・変更

- ・フレックスタイム制のフレックス時間の拡大
- ・自転車通勤
- ・育児休業の分割取得（子どもが2歳を迎える月の月末の間に2回まで）
- ・介護/育児事由など家族の事情による遠地就業（フルテレワーク）

【これまでの取り組みに対する評価】

1)目標に対する結果

指標	2020年度までの目標値	2020年度結果
適性体重維持率	80%以上	62.2%
定期健康診断受診率	100%	100%
ストレスチェック受検率	100%	98.4%
婦人科健診受診率	40%以上 *乳がん健診受診率	38.0%
喫煙率	男性:20%未満 女性:5%未満	男性:23.9% 女性:4.0%
特定保健指導実施率	65%	27.5% (被扶養者含む)

<その他の健康指標値>

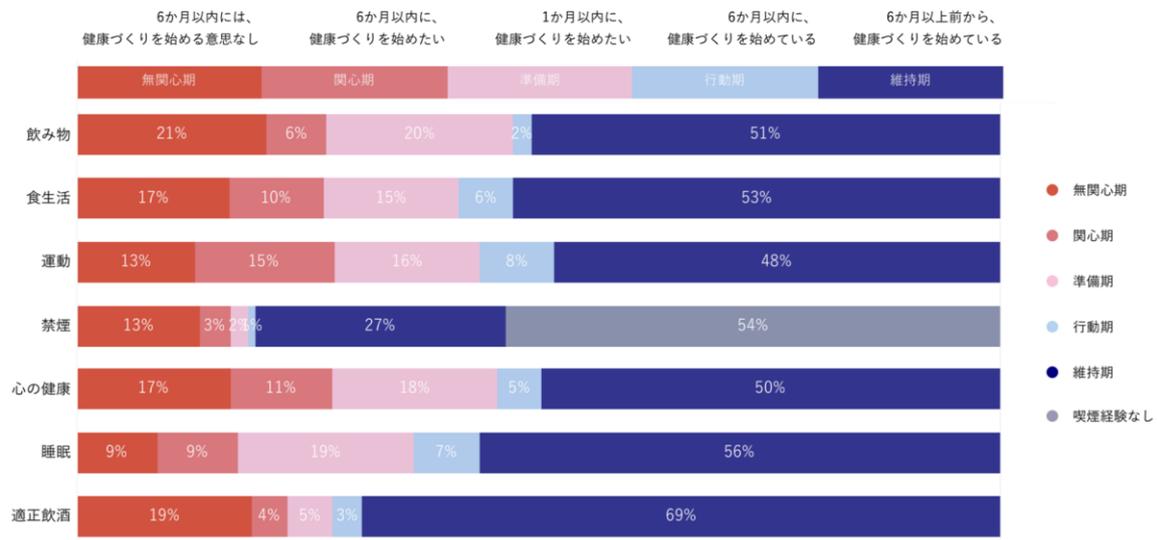
- 高ストレス者割合： 5.7%
- プレゼンティーズム：-24%
- アブセンティーズム：2日
- パルスサーベイ回答率：99%
- 年次有給取得率：74.9%

<健康習慣アンケート結果>

- アンケート回答率：82%

1-2 従業員の生活習慣に関する行動傾向（調査結果）

従業員の生活習慣7項目に関する現状を、5段階の『行動変容』の変化ステージで把握します。



2) 結果を受けて認識した課題

「運動」「心の健康」に対する維持期の割合が他の要素に比べて低い傾向にある。

今年度の取り組みとして継続的な運動習慣の定着に向けた施策と、メンタルサポート（セルフケア）の浸透についての施策について取り組みを強化する。

また、本アンケート自体に回答していない社員も18%おり、そもそも社員の健康に対する意識に濃淡があることを踏まえ、全社員のヘルスリテラシー向上・社内のWellness啓蒙活動の強化を行う。

【今後の取り組み(基本的な考え方)】

JALグループは2021年度から5カ年の新たな中期経営計画を策定いたしました。JALグループ健康推進プロジェクトも「JAL Wellness2025」として、健康経営をさらに強力に推進しています。当社もJALグループの一員として、2021年度よりJALインフォテック Wellness経営基本方針のもと、Wellness経営責任者である社長の直轄組織としてWellness委員会を設置いたしました。

Wellness委員会では、委員会メンバーを社内から公募で募り、全社組織横断で健康課題や生き生きと働きやすい職場作りに関する取り組みを推進しています。

2021年度は「JAL Wellness 2025」重点施策のほか、当社のWellness課題解決に向け、5つの活動テーマを策定しました。

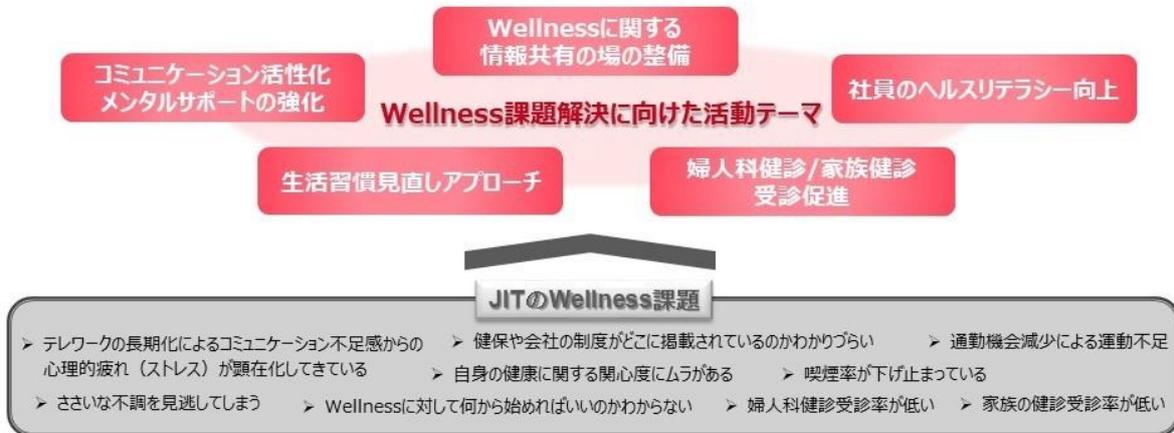
「社員自身が楽しく取り組める」Wellness増進施策を「社員目線」で企画し、取り組みを進めてまいります。

全社員の物心両面の幸福の追求

JALグループ企業理念

社員の心身の健康を維持、増進することで安心して働き続けられる会社

JIT中期経営計画2021-2023より



以上